

【揖斐川の流況改善のために徳山ダムから補給（増量放流）を行っています】

- 揖斐川流域では、5月中旬からの小雨傾向により、河川流況が減少しています。
- 徳山ダムでは、動植物の生息・生育等の河川環境を改善するため、揖斐川万石地点（大垣市）において、20m³/s（確保目標流量）の流量を下回らないよう補給（増量放流）を実施し、河川環境の維持・保全を図っています。
- 6月3日から6月15日現在までに徳山ダムからの補給した水の量は約1,260万m³（12日間）になります。
- もし、徳山ダムからの補給（増量放流）がなければ万石地点で約3m³/sまで減少していました。

◆位置図



《確保目標流量》

その地点で最低限必要となる流量。これに満たない場合には、徳山ダムからの補給により確保する。

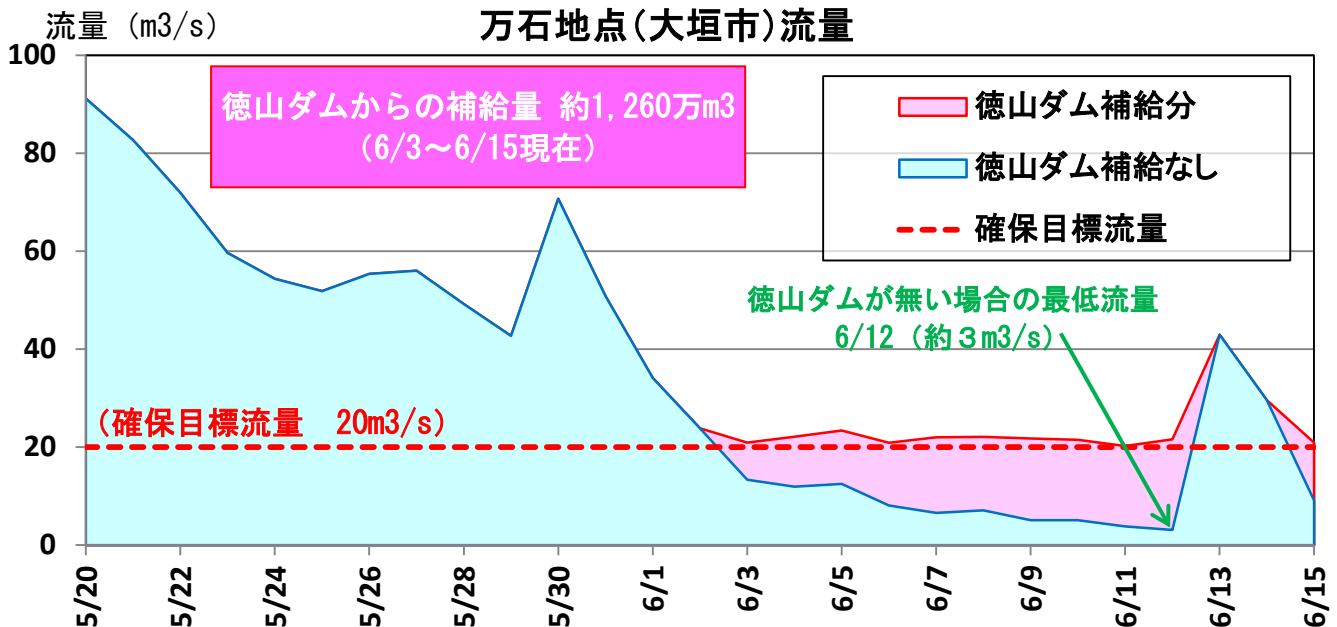
○万石地点（河口より約40km地点）では20m³/s

揖斐川平野庄橋地点（神戸町・大野町）の状況



平成28年6月10日撮影

◆揖斐川万石地点の流況（平成28年5月20日～6月15日現在）



※データは速報値であり後日修正されることがあります。